

静岡大学 公開講座 2024



静岡大学

公開講座

静岡大学では、本学の専門的、総合的な教育・研究機能を開放することによって、地域社会に対し広く学習の機会を提供することを目的として、1978（昭和53）年より公開講座を実施しています。

静岡と浜松にキャンパスをもつ静岡大学の特徴を生かし、県内各地で開催します。

CONTENTS

受講にあたって	3
公開講座開設一覧	4
講座案内	
教養を高める	6
科学・自然に親しむ	10
身体を動かす	17
その他の大学開放事業	19
主要会場へのアクセス	29

1 受講対象者

原則として、どなたでも受講できます。ただし、講座により受講対象を限定している場合がありますので、各講座の「対象」の欄をご覧ください。

2 実施会場

会場は、講座によって異なります。各講座の「会場」の欄をご覧ください。なお、主要会場への交通案内については、29～33ページをご参照ください。

3 申込方法

各講座の「申込方法」の欄をご確認ください。お申込後、講習料の納入方法や会場など、詳細について連絡を差し上げます。なお、それぞれの講座は一部を除き先着順となりますので、定員に達した場合にはお断りすることもあります。予めご了承ください。

4 修了証書の授与

修了された方には静岡大学より修了証書を発行します。

5 お問い合わせについて

講座内容や、その他受講に関するお問い合わせは、各講座の「問合せ」欄に記載されている連絡先をお願いいたします。

種別	講座名	日程	会場	ページ
教養を高める	子どもの「やってみたい!」を支えるために：遊びの中のリスクマネジメント	6/5 (水)	教育学部附属幼稚園園庭 (雨天時：遊戯室)	6
	多彩な視点から学ぶ伊豆半島の自然と社会 [全5回]	9/10 (火)、10/8 (火)、11/19 (火)、12/11 (水)、2/18 (火)	静岡大学東部サテライト 【対面・オンライン併用開催】	7
	AI時代の情報とメディア	11/9 (土)	浜松キャンパス	8
	第5回 邦人作品の調べ	3/8 (土)	静岡市葵生涯学習センター (アイセル21)	9
科学・自然に親しむ	私のミカン～ミカンの通年管理教室～ [全5回]	5/14、7/9、9/10、11/19、3/4 (いずれも火曜日)	農学部附属地域フィールド科学教育研究センター	10
	虫! 虫! クワガタ! カブトムシ! [全4回]	7/20、7/27(2回)、8/3 (いずれも土曜日)	静岡キャンパス	11
	作って学ぶ、工学部の化学実験	7/28 (日)	浜松キャンパス	12
	紅茶作りに挑戦しよう	7/30 (火)	農学部附属地域フィールド科学教育研究センター	13
	ゲノム解析の最前線へようこそ! [全3回]	8/6 (火)・7 (水)、9/28 (土)	静岡キャンパスおよびオンライン開催 (Zoomミーティング)	14
	静岡大学キャンパスミュージアム公開講座2024 [全4回]	10/5・12・19・26 (いずれも土曜日)	静岡キャンパス	16

種別	講座名	日程	会場	ページ
身体を動かす	安心登山・アウトドア活動のための読図とナビゲーションスキル (初級編)	12/8 (日)	静岡市葵区服織 周辺「山崎」バス 停付近	17
	安心登山のための読図とナビゲーション (中級編)	3/8 (土)	静岡市葵区 牧ヶ谷北公園	18

その他の大学開放事業

- サイエンスカフェ in 静岡20
- 浜松RAIN房 ものづくり理科地域支援ネットワーク22
- グリーンサイエンスカフェ23
- しずおか哲学café / 死生学カフェ24
- 静岡大学東部市民講座25
- 読売新聞連続市民講座 / 中日新聞連携講座26
- 市民開放授業27

子どもの「やってみたい!」を支えるために： 遊びの中のリスクマネジメント

Support children to take challenge:
Risk management for children's play

講座内容	子どもには豊かな経験をさせたいが、ケガも心配。豊かな体験と事故防止を両立するにはどうしたらいいのでしょうか?この講座は満2～4歳のお子さんと一緒に参加できます。お子さんが園庭で遊ぶ様子の映像を見ながら、リスクに対するご自身の気づきや「やってみたい」を支えながら事故を防ぐ見守りの方法を実践的に学びます。また、ベテラン保育者の現場の知恵をご紹介します。大人向けの講座の間は預かり保育(満2～4歳)もあります。
日 程	6月5日(水) 13:30～15:30
講 師	教育学部附属幼稚園 園長 他 教育学部 教授 村越 真(リスクマネジメント)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学教育学部附属幼稚園 園庭(雨天時:遊戯室) (静岡市葵区大岩町1番10号)
講習料	無料
定 員	20人
対 象	小学校就学前の子どもの保護者(満2～4歳のお子様の同伴可)
申込方法	FAXまたはメールによりお申し込みください(先着順)。 <input type="text" value="FAX"/> 054-237-6347 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(できるだけ携帯電話)、メールアドレス(ある場合)、年齢、講座名、預かり保育(満2～4歳)の希望の有無、来場手段、お子様同伴の場合はお子様の氏名(ふりがな)、年齢を明記してください。
申込期間	4月1日(月)～5月27日(月)
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 <input type="text" value="メール"/> kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会(予定)

多彩な視点から学ぶ伊豆半島の自然と社会

Izu Peninsula Lectures: Nature and Culture

講座内容	2020年7月、「地域×大学のプラットフォーム」の伊豆地域の拠点として立ち上がった静岡大学東部サテライト。地域の学びの場として、自然科学・人文社会科学の視点から伊豆半島について学ぶ公開講座を開催します。	
日 程	9月10日(火)、10月8日(火)、11月19日(火)、12月11日(水)、2025年2月18日(火) [全5回] 18:00~19:30	
講 師	人文社会科学部 准教授 農学部 助教 理学部 教授 理学部 教授 人文社会科学部 教授	横田宏樹 (地場産業研究) 江草智弘 (森林水文学) 日下部 誠 (魚類生理学) 塚越 哲 (動物分類学) 大原志麻 (スペイン史)
プログラム	9/10 「関係のなかで身近な木の価値をつくる:家具の事例から」(横田) 10/8 「森林水文学からみた日本の森林を取り巻く現状と課題」(江草) 11/19 「狩野川アユと放水路の関係について」(日下部) 12/11 「狩野川河口部における微小生物の生態 ～海の水と川の水が混ざるところ～」(塚越) 2/18 「静岡における歴史文化を活かした発酵と巡礼ツーリズム」(大原)	
開催方法	対面開催とオンライン開催 (Zoomミーティング)	
会 場	静岡大学東部サテライト (伊豆市青羽根65-1) ※対面の場合 ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。	
講 習 料	500円 (郵便振込での受付になります)	
定 員	20人 (対面開催)、90人 (オンライン開催)	
対 象	一般市民	
申込方法	<p>電話・FAX・ウェブフォームのいずれかによりお申し込みください (先着順)。</p> <p>☎電話 0558-79-3500 (平日10:00~16:00)</p> <p>☎FAX 0558-79-3201</p> <p>🌐ウェブ https://forms.gle/xiaCWFv4arjsa5Kh7 (QRコードからもお申込みいただけます)</p> <p>※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、メールアドレス、電話番号、参加希望回、参加方法(対面またはオンライン)を明記してください。</p> <p>※オンライン受講を希望される方には各回開催日の1週間前に視聴情報をメールにて連絡します</p>	
申込期間	4月1日(月) ~ 5月31日(金)	
問 合 せ	静岡大学東部サテライト ☎0558-79-3500 ✉メール izu-info@adb.shizuoka.ac.jp	
後 援	静岡県教育委員会 (予定)、伊豆市教育委員会 (予定)	



AI時代の情報とメディア

Information and Media in the Age of Artificial Intelligence

講座内容	今やAIは、研究室を飛び出し、だれもが日常的に利用するものへと変貌を遂げつつあります。そのような時代をよりよく生き抜くために、我々はどんな準備をして臨めばいいのでしょうか。この講座では、情報学部にとっての永遠のテーマである“情報とメディア”を改めて取り上げ、これからのAI時代、それとどう付き合っていけばいいかを、中堅研究者3名がそれぞれの分野の立場から論じます。
日 程	11月9日(土) 10:30~12:00
講 師	情報学部 教授 地域連携推進室室長 白井靖人(ウェブ情報学) 情報学部 准教授 大木哲史(情報セキュリティ) 情報学部 准教授 大本義正(ヒューマンインタフェース) 情報学部 講師 丸山友美(データベース・社会学)
プログラム	10:30~10:35 挨拶・概要説明(白井) 10:35~10:50 ミニ講義① 「AIは本当に安全か? AIに潜む脅威と騙しの技術」(大木) 10:55~11:10 ミニ講義② 「人間と共生するエージェントのインタラクションデザイン」(大本) 11:15~11:30 ミニ講義③ 「敗者たちの想像力が生み出したテレビの100年」(丸山) 11:30~12:00 パネルディスカッション(白井)
開催方法	対面開催
会 場	浜松キャンパス共通講義棟 共31教室 ※会場までの地図は、P31の交通案内をご覧ください。
講習料	無料
定 員	70人
対 象	一般市民、興味のある方ならどなたでも
申込方法	ウェブフォームまたは葉書によりお申し込みください(先着順)。 (ウェブ) https://forms.office.com/r/nPMQp5AAhK (QRコードからもお申込みいただけます) (葉書) 〒432-8011 静岡県浜松市中央区城北3-5-1 静岡大学情報学部地域連携推進室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、連絡先 (電話番号・メールアドレス)、講座名を明記してください。
申込期間	10月1日(火) ~ 10月31日(木)
問 合 せ	静岡大学情報学部地域連携推進室 ☎053-478-1579 (メール) chiiki-megumi@inf.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会(予定)



第5回 邦人作品の調べ


Tune of Japanese works

講座内容	<p>小学校・中学校の音楽では、《赤とんぼ》や《浜辺の歌》など、日本の自然や四季の美しさを味わうために歌唱教材が指定されています。この他にも、日本人作曲家たちが書いたものの中には情緒溢れる作品がたくさんあります。本シリーズでは、教科書には載っていない日本人作曲家たちの歌曲や器楽曲を中心に紹介してきました。第5回となる今回は、昭和初期に発刊された楽譜集『チェレブニン・コレクション』に焦点を当て、作品解説しながら演奏紹介します。</p>	
日 程	2025年3月8日(土) 14:00~16:00	
講 師	教育学部 講師 服部慶子(音楽) 他	
テ ー マ	邦人作品を聴こう	
開催方法	対面開催	
会 場	<p>静岡市葵生涯学習センター(アイセル21) ホール ※会場までの地図は、P33の交通案内をご覧ください。</p>	
講習料	無料	
定 員	100人 ※応募者多数の場合、抽選	
対 象	一般市民	
申込方法	<p>ホームページまたは往復葉書によりお申し込みください。</p> <p>HP https://sgc.shizuokacity.jp/ (QRコードからもアクセスできます)</p> <p>葉書 〒420-0865 静岡市葵区東草深町3番18号 静岡市葵生涯学習センター宛</p> <p>※住所、氏名(ふりがな)、電話番号、講座名、返信用宛先を明記してください。 ※修了証を発行しますが、不要な方は備考欄にご記入ください。</p>	
申込期間	12月20日(金) ~ 2025年2月14日(金)	
問 合 せ	<p>静岡市葵生涯学習センター(アイセル21) ☎054-246-6191(第2・4月曜を除く)</p>	
共 催	静岡市葵生涯学習センター	
後 援	静岡県教育委員会(予定)	

私のミカン ～ミカンの通年管理教室～

My mandarin tree

講座内容	庭先に果樹が植えてあるけど、世話の仕方が良く分からない！これから、果樹の栽培を始めてみたい！という方を対象とした講座です。一年を通じて、一緒に楽しく作業しながら、果樹栽培の基本的な知識と技術を習得しましょう。収穫時にはミカンのプレゼントもあります。
日 程	5月14日(火)、7月9日(火)、9月10日(火)、11月19日(火)、3月4日(火) [全5回] 13:30～15:30
講 師	技術部 技術専門員 成瀬博規(果樹) 技術部 技術専門職員 周藤美希(果樹)
プログラム	5/14 「着花管理」 7/9 「粗摘果」 9/10 「仕上げ摘果」 11/19 「収穫」 3/4 「整枝・剪定」
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
講 習 料	11,000円
定 員	10人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX 054-644-4641 <input type="checkbox"/> メール nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド 科学教育研究センター事務室宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、講座名を明記してください。
申込期間	4月18日(木) まで
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500 (センター事務室) <input type="checkbox"/> メール nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会(予定)

虫! 虫! クワガタ! カブトムシ! Mushi! Mushi! Beetle!	
講座内容	昆虫の中でも最も人気のあるクワガタとカブトムシについて生態観察から室内実験、昆虫食や昆虫の文化といった様々な側面から体験してもらいます。
日 程	[第1回] 7月20日(土) 9:00~11:30 (雨天の場合は8月3日(土) 9:00~11:30に順延) [第2回] 7月27日(土) 10:00~12:30 [第3回] 7月27日(土) 13:30~16:00 [第4回] 8月3日(土) 13:30~16:30 ※すべての回に参加できる方を優先します
講 師	農学部 准教授 田上陽介(応用昆虫学) 理学部 助教 後藤寛貴(進化発生学) NPO法人食用昆虫科学研究会 佐伯真二郎(昆虫食専門家)
テ ー マ	[第1回] 「昆虫採集と観察のこつをつかむ」(田上) [第2回] 「クワガタを用いた昆虫の形態の理解」(後藤) [第3回] 「クワガタを用いた標本制作体験」(後藤) [第4回] 「昆虫食と昆虫の文化について」(佐伯)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学静岡キャンパス 農学総合棟462・463 ※会場までの地図は、P30の交通案内をご覧ください。
講 習 料	無料 ※各回について保険に加入していただきます(無料)
定 員	12人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	小・中学生 ※第1回については、動きやすい服装、汚れてもよい靴、帽子、水筒持参でご参加ください
申込方法	ウェブフォーム・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>ウェブ https://forms.gle/rNLQPrZyoV6sDc7U6 (QRコードからもお申込みいただけます)</p> <p>メール tagamiy@shizuoka.ac.jp</p> <p>葉書 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学農学部総務係宛</p> </div> <div style="flex: 0.5; text-align: center;">  </div> </div> <p>※氏名(ふりがな)、学校名、学年、講座名を明記してください。 ※第4回では昆虫食を予定しています。アレルギー(特にエビ、カニ)の恐れがありますので、保護者の方の同意書をいただくこととなります。</p>
申込期間	5月13日(月) ~ 6月7日(金)
問 合 せ	静岡大学農学部 田上 ☎054-238-4825 メール tagamiy@shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会(予定)、昆虫科学研究所、TAKEO株式会社

作って学ぶ、工学部の化学実験

Experience of synthesis experiment at faculty of engineering

講座内容	地域で学ぶ中高生を対象に、現在学んでいる理科の内容が大学での学習内容にどのようにつながっているのかを理解できる場を設けます。本講座では工学部2年生が受講する化学実験の「色素の合成と染色」を通して、実験での学びを経験することにより、自身の学ぶ理科の重要性を理解することを目的とします。
日 程	7月28日(日) 13:00~16:00
講 師	工学部 教授 植田一正(有機化学) 技術部 技術専門員 草薙弘樹(有機化学) 技術部 技術専門職員 早川敏弘(有機化学)
テ ー マ	色素の合成と染色
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学浜松キャンパス 工学部8号館 化学第2実験室 ※会場までの地図は、P31の交通案内をご覧ください。
講 習 料	無料
定 員	20人
対 象	中学生・高校生(保護者同伴可)
申込方法	メールによりお申し込みください(先着順)。 静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正宛 ✉ ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、講座名を明記してください。
申込期間	6月15日(土) ~ 7月21日(日)
問 合 せ	静岡大学工学部共通講座化学分野 植田一正 ✉ ueda.kazumasa@shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会(予定)

<h2 style="text-align: center;">紅茶作りに挑戦しよう</h2> <p style="text-align: center;">The challenge of making black tea</p>	
講座内容	お茶には色々な種類がありますね。その種類は製造方法の違いから大きく三つに分けられます。不発酵茶、半発酵茶、発酵茶の三つです。同じチャの葉から、製造方法を変えることで、緑茶も紅茶もできるんですよ。今回は藤枝フィールドの茶畑で採れた茶葉を使って、紅茶作りを体験し、茶について学びます。
日 程	7月30日(火) 13:30~16:00
講 師	農学部 教授 稲垣栄洋(作物) 技術部 技術専門員 西川浩二(作物) 技術部 技術専門職員 成瀬和子(作物)
開催方法	対面開催
会 場	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター 藤枝フィールド ※会場までの地図は、P32の交通案内をご覧ください。
講習料	1,000円
定 員	20人 ※応募者多数の場合、抽選
対 象	小学生とその保護者、一般市民
申込方法	FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。 <input type="checkbox"/> FAX) 054-644-4641 <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp <input type="checkbox"/> 葉書) 〒426-0001 藤枝市仮宿63 静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター事務室宛 ※参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢(学年)、郵便番号、住所、電話番号、FAX、メールアドレス、講座名を明記してください。
申込期間	4月1日(月) ~ 5月31日(金)
問 合 せ	静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター ☎054-641-9500(センター事務室) <input type="checkbox"/> メール) nojojimu@adb.shizuoka.ac.jp
後 援	静岡県教育委員会(予定)

ゲノム解析の最前線へようこそ!

Welcome to the frontiers in genome analysis

講座内容	ゲノムとは、親から子に伝えられる「遺伝情報の全体・総体」を意味する言葉です。一部のウイルスなどを除き、全ての細胞に含まれるゲノムはDNAという物質からできています。ゲノム解析とは、生物のDNAの配列情報を読み取って、そこに書かれた遺伝情報を総合的に明らかにすることです。本講座では、無害な微生物からDNAを抽出して観察し、そのDNAの配列情報をどのように解析するかを体験してもらうことにより、最先端のゲノム解析技術や生物情報科学に関する基礎的知識と考え方を身につけてもらうことを目的としています。
日 程	8月6日(火)・7日(水)、9月28日(土) [全3回] 10:00~17:00 (9/28は10:00~11:00)
講 師	静岡共同利用機器センター 特任助教 兼崎 友 (微生物学) 技術部 技術職員 伊藤由希子 (生命科学) 技術部 技術職員 村野宏樹 (生命科学) 静岡共同利用機器センター 教授 道羅英夫 (ゲノム科学) 技術部 技術専門職員 森内良太 (生命科学)
プログラム	8/6 「微生物からゲノムDNAを抽出して可視化する」 (兼崎・伊藤・村野) 8/7 「DNAの配列からゲノムを再構築する」(道羅・森内) 9/28 「ゲノム解析の結果について(オンライン)」(兼崎)
開催方法	8/6、8/7は対面開催 9/28はオンライン開催 (Zoomミーティング) ※オンライン視聴情報は第2回開催日に通知します。
会 場	静岡大学静岡キャンパス 遺伝子実験棟 P1実験実習室・セミナー室 ※会場までの地図は、P30の交通案内をご覧ください。
講習料	無料
定 員	12人
対 象	静岡県内高校生

申込方法	ウェブフォームよりお申し込みください。 [ウェブ] https://www.shizuoka.ac.jp/idenshi/ ※申込み受付期間になりましたら、静岡共同利用機器センターゲノム機能解析部のHPにウェブフォームへのURLを掲載します。 ※3日間とも参加できる方に限ります(3回目はオンライン講義形式となります)。参加希望者は、高校を通して申し込んでください。なお申込者は各校2名までとし、多数の場合は学校単位で抽選とさせていただきます。
申込期間	6月10日(月)～6月28日(金)
問合せ	静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 ☎054-238-4926 [メール] gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp
後援	静岡県教育委員会(予定)

静岡大学キャンパスミュージアム公開講座2024 A lecture open to the public in campus museum of Shizuoka University	
講座内容	静岡大学の静岡キャンパスは有度山西麓のユニークな環境に立地し、豊かな自然と歴史遺産がいたるところにあります。静岡大学キャンパスミュージアムでは、こうしたキャンパス資源を教育や地域との連携に生かすことを視野に、生物調査などを実施してきました。講座では、本学等の教員を講師として、キャンパスの自然と歴史遺産を現地で観察しながら調査研究成果を紹介したり、キャンパスミュージアム内でスライドや標本での観察を行います。
日程	10月5日(土)・12日(土)・19日(土)、26日(土) [全4回] 10:00~12:00
講師	静岡大学客員教授(ふじのくに地球環境史ミュージアム教授) 岸本年郎(昆虫分類学) 人文社会科学部 教授 戸部 健(中国近代史) 技術部 宮澤俊義(生物学・放射線) 理学部 教授 石橋秀巳(地球科学)
プログラム	10/5 「こんなにもいる! 土壌動物~観察と分類~」(岸本) 10/12 「旧制静岡高等学校から静岡大学へ ~キャンパスを巡りながら考える~」(戸部) 10/19 「地上最強生物クマムシの観察と実験」(宮澤) 10/26 「顕微鏡で覗く岩石・鉱物の世界」(石橋)
開催方法	対面開催
会場	静岡大学静岡キャンパス キャンパスミュージアム ※会場までの地図は、P30の交通案内をご覧ください。
講習料	1,200円(小中高生は無料)
定員	20人
対象	一般市民、学生、小中高生(中学生以下は保護者同伴)
申込先	メール・FAX・葉書のいずれかによりお申し込みください(先着順)。 (メール) su-museum@adb.shizuoka.ac.jp (FAX) 054-238-4312 (葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学学術情報部研究協力課宛 ※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、講座名(キャンパスミュージアム公開講座2024)、受講したいプログラム(例: 4回全て、10/5第1回○○等)を明記してください。
申込期間	9月2日(月) ~ 9月13日(金)
問合せ	静岡大学学術情報部研究協力課 ☎054-238-4316 (メール) su-museum@adb.shizuoka.ac.jp
後援	静岡県教育委員会(予定)

安心登山・アウトドア活動のための 読図とナビゲーションスキル（初級編）

Basics of navigation and map reading skill for mountaineering

講座内容	登山人気が続く中、軽微な遭難は減らず、とりわけ道迷い遭難の比率が高くなっています。安全で確実な登山やアウトドア活動のために地図読みを学びたい登山者を対象に、静岡市周辺の里山で基礎的な読図の方法やコンパスの利用の仕方を学びます。7km程度を歩き通せる登山者を対象にしており、現地集合・現地解散です（路線バス利用可）。本講座は日本オリエンテーリング協会（JOA）ナビゲーションスキル講習ブロンズレベル対象講習で、本講座修了者はJOAナビゲーションスキル（ブロンズレベル）の認定を受けることができます（認定料別途）。詳細は申込者に連絡しますが「 www.orienteering.or.jp/nj/ 」でもご確認いただけます。
日 程	12月8日（日）9:00～16:00
講 師	教育学部 教授 村越 真（リスクマネジメント） オリエンテーリング元日本代表選手 小泉成行（野外活動）
開催方法	対面開催
会 場	静岡市葵区服織周辺 「山崎」バス停付近 ※詳細は受講者にお知らせします。
講習料	4,100円（交通費は別に自己負担）
定 員	20人
対 象	①②の条件をすべて満たした方 ①登山経験者で平地3km、山道4km程度を無理なく歩ける方 ②YouTubeで閲覧する事前学習（予習30分程度）が可能なる方
申込方法	FAXまたはメールによりお申し込みください（先着順）。 〔FAX〕 054-237-6347 〔メール〕 kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号（できるだけ携帯電話）、年齢、講座名、メールアドレス
申込期間	10月1日（火）～ 11月19日（火）
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 〔メール〕 kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
共 催	特定非営利活動法人M-nop
後 援	静岡県教育委員会（予定）

安心登山のための読図と ナビゲーション（中級編）

Advanced course of navigation and map reading skill
for mountaineering

講座内容	依然として山岳遭難の原因の多くを道迷いが占めています。本講座では、地形図の基礎知識を持ち7km程度を歩き通せる登山者を対象に、静岡市周辺の里山で実践的なナビゲーション技術を伝授します。現地集合・現地解散です（路線バス利用可）。本講座は日本オリエンテーリング協会（JOA）ナビゲーションスキル講習シルバーレベル対象講習で、本講座修了者はJOAナビゲーションスキル検定（シルバーレベル）を受検できます。検定詳細は申込者に連絡しますが、「www.orienteering.or.jp/ni」でもご確認いただけます。
日 程	2025年3月8日（土） 9:30～16:30
講 師	教育学部 教授 村越 真（リスクマネジメント） オリエンテーリング元日本代表選手 小泉成行（野外活動）
開催方法	対面開催
会 場	静岡市葵区牧ヶ谷北公園 ※詳細は受講者にお知らせします。
講 習 料	4,100円（交通費は別に自己負担）
定 員	20人
対 象	①②③の条件をすべて満たした方 ①過去に本学開催の公開講座の初級編を受講した方（安心登山のための地図と地図アプリ活用術（初級編）を含む）、又は地形図の基礎知識がある方②登山経験者で平地3km、山道5km程度を無理なく歩ける方③YouTubeで閲覧する事前学習（予習60分程度）が可能な方
申込方法	FAXまたはメールによりお申し込みください（先着順）。 〔FAX〕 054-237-6347 〔メール〕 kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp ※氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号（できるだけ携帯電話）、メールアドレス、年齢、講座名、過去受講した初級編受講年月日（わかる場合）を明記してください。
申込期間	2025年1月6日（月）～2月6日（木）
問 合 せ	静岡大学教育学部総務係 ☎054-238-5422 〔メール〕 kyouiku@adb.shizuoka.ac.jp
共 催	特定非営利活動法人M-nop
後 援	静岡県教育委員会（予定）

その他の 大学開放事業

静岡大学では、公開講座以外にも、それぞれの学部などで市民向けのさまざまな催しをおこなっています。ここではその一部を紹介します。

サイエンスカフェ in 静岡

■サイエンスカフェとは？

「サイエンスカフェin静岡」は、主に本学理学部の研究者を講師に迎え、最先端のサイエンスの話をお聞きながらコーヒーを楽しむカフェとして、2006年12月にオープンしました。中高生から熟年の方々まで幅広い世代に、身近な興味ある話題から普段触れることのない最先端科学まで、多くの話題を取り上げることで、科学に対する興味や新しい視点を提示することができれば幸いです。

くつろいだ雰囲気の中で、最先端の科学の話題に耳を傾けていただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

■会 場

B-nest 静岡市産学交流センター
ペガサート6階プレゼンテーションルーム

■定 員

150名（先着順） 事前申込不要

※情勢により変更することがあります。

また満席に達した場合、ご入場いただけません。

■講習料

無料

■開講時間

18:00～19:30（開場17:30）

■問い合わせ

サイエンスカフェ15代目店長 足立真訓（静岡大学理学部数学科）

TEL：054-238-3080（理学部総務係）[平日9:30～15:30]

E-mail：scafeweb@suml.cii.shizuoka.ac.jp

■サイエンスカフェin静岡の情報

ホームページ：https://www.sci.shizuoka.ac.jp/sciencecafe

静岡テレビジョン：https://sutv.shizuoka.ac.jp/subchannel/41

（過去の動画をご覧ください）

X (Twitter)：@SciCafeShizu34

■主 催

静岡大学理学部

■サイエンスカフェin静岡 第38シーズン

話	開催日	タイトル	講師
172	3月28日 (木)	統計物理学の門前	理学部物理学科 弓削 達郎
<p>小さな要素がたくさん集まると、個々の様子の把握は難しくても全体としての様子は理解できるような場合があります。統計物理学は、そういう場合に個々と全体の橋渡しをしてくれます。その雰囲気をお届けできればと思います。</p>			
173	4月25日 (木)	グラフ理論の秘密： 異性体を数える旅	理学部化学科 関根 理香
<p>「異性体」は一般的には化学で知られていますが、それらを数え上げる方法には興味がありますか？この講演では、グラフ理論を駆使して、構造異性体を数え上げ、その性質を探索する方法について紹介します。</p>			
174	5月23日 (木)	三角形の鏡映による敷き詰めから 鏡映群とコクセター群へ	理学部数学科 保坂 哲也
<p>エッシャーの絵「円の極限ⅠV天国と地獄」では多くの天使と悪魔が描かれています。この独特な絵はどのような規則で描かれているのか？これをひとつの目標に三角形の鏡映による敷き詰めがコクセター群という鏡映群に繋がる様子を紹介します。</p>			
175	6月 27日 (木)	比較内分泌学からみる 両生類の生活	理学部生物科学科 岡田 令子
<p>両生類の一生の中では、変態や冬眠などヒトでは見られない特徴的な現象が起こります。これらをホルモンがどのように調節しているのかをお話するとともに、動物の進化や多様性について考える比較内分泌学という学問について紹介します。</p>			
176	7月25日 (木)	静岡県の水環境	理学部地球科学科 宗林 留美
<p>駿河湾、安倍川、大井川、狩野川、富士川、富士山の湧水などなど、静岡県には様々な水環境があります。それらの水環境の水質の特徴や、そこで生息する微生物、プランクトン、サクラエビなどの頑張りを紹介します。</p>			

浜松 RAIN 房

ものづくり理科地域支援ネットワーク

■浜松RAIN房とは？

地域ぐるみで「ものづくり・理科教育」を支援していくネットワークです。静岡大学工学部を中心に、市、浜松商工会議所、地元企業、市民グループなどとの連携を広げ、このネットワークで地域のイベントや講座などへの支援を行っていきます。

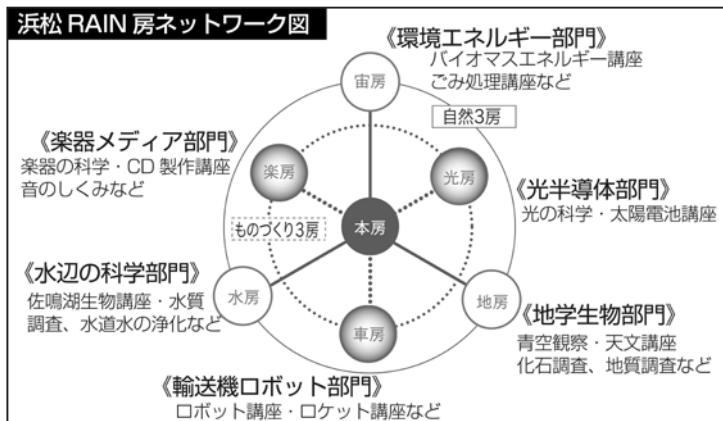
■浜松RAIN房のネットワーク

ものづくり3房（車房・楽房・光房）、自然3房（水房・地房・宙房）と本房の7つの房で構成されます（下図参照）。名称は、虹色の7色にかけて『レインボウ』としています（房＝クラスター：ネットワークのグループ）。RAIN房の『RAIN』は、RAIN=RAApport between Industry & Nature（産業と自然との協調関係）をあらわしています。

■どんなことをするのか？

浜松RAIN房では、ネットワークに連携する団体の情報を集約・発信するとともに、各地域でのイベント（ものづくり講座や理科実験）に教材の提供や講師の派遣などを行い、理科教育を身近に感じていただく活動を展開していきます。浜松RAIN房のホームページには、この地域で行われるものづくり・理科教室等の情報が掲載されています。ぜひご覧ください。

浜松RAIN房ホームページ <https://train1.eng.shizuoka.ac.jp>



■お問い合わせ

浜松RAIN房

〒432-8561 静岡県浜松市中央区城北3-5-1 静岡大学工学部内

☎053-478-1759/FAX053-478-1759

E-mail : trainbow@shizuoka.ac.jp

<https://train1.eng.shizuoka.ac.jp/>

グリーンサイエンスカフェ

■グリーンサイエンスカフェとは？

平成25年に発足した「グリーン科学技術研究所」の教員が、研究者の夢や失敗談、ときには笑いを交えて個々の研究を紹介します。今年も、地元の高校生が展開しているユニークな研究紹介の場を設けます。気楽に科学の話題に耳を傾けてみませんか？

■開催スケジュール

[静岡開催] 時間はいずれも13:30～15:00

- (1) 9月21日(土) 講師：丑丸敬史(生物分子機能研究コア教授)
- (2) 10月26日(土) 講師：加藤知香(超分子・分子集合体研究コア教授)
- (3) 11月 2日(土) 講師：崔宰熏(植物ストレスマネジメント研究コア准教授)

[浜松開催] 時間はいずれも13:30～15:00

- (1) 6月1日(土) 講師：佐藤浩平(グリーン分子創造技術研究コア助教)
- (2) 7月6日(土) 講師：狩野芳伸(フィールドインフォマティクス研究コア准教授)
- (3) 11月9日(土) 講師：松井信(新エネルギー研究コア准教授)

■会場

[静岡開催]

- (1) (2) (3) 静岡大学静岡キャンパス

[浜松開催]

- (1) (3) 静岡大学浜松キャンパス
- (2) 浜松科学館

■講習料

無 料

■定員

[静岡]

未定(事前申込制) ※定員と申込方法は後日ウェブサイトに掲載

[浜松]

未定(事前申込制) ※定員と申込方法は後日ウェブサイトに掲載

■お問い合わせ

静岡大学学術情報部研究協力課

TEL : 054-238-4264

E-mail : kenkyu2@adb.shizuoka.ac.jp

しずおか哲学café

「しずおか哲学café」は、誰かが抱いている疑問を、みんなで立ち止まって考える場です。哲学の専門的な知識は必要ありません。一人ひとりの価値観や生き方を尊重しながら、対話を通じて問いを共有し、ともに考えましょう。

■開催方法 オンライン開催（Zoomミーティング）

※状況により、対面での実施となる可能性もあります。

■開催日時 2024年偶数月第1土曜日（予定）
15:00～18:00（入室：14:50～）

※開催日時については決定次第、下記ウェブサイトにてお知らせします。

<https://wvp.shizuoka.ac.jp/shizuoka-philocafe/>

■参加費 無料

■申込方法 「こくちーず」からお申し込みください。

※HPもしくはFacebook (<https://m.facebook.com/shizuoka.philocafe/>) から申込画面にアクセスできます。

■問い合わせ 堂園俊彦（静岡大学グローバル共創科学部）

E-mail : dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp

死生学カフェ

死生学カフェは、生きること、死にゆくこと、かけがえのないものを失うことなど、生と死にかかわる多様な課題について、出会いと探究の姿勢を大切にしながら対話を試みる場です。先駆的な試みとして全国的に注目されています。

■開催日時

4月27日、7月27日、10月19日、2025年1月25日

いずれも土曜日 15:00～18:00

※事前申込不要

■会場

Eternal Buddy（静岡市葵区本通2-1-3 シャンボール本通1F）

■参加費

一般1,000円 学生500円（フリースタイルドリンク付き）

■問い合わせ E-mail : shiseigakucafe@gmail.com

<https://wvp.shizuoka.ac.jp/shiseigakucafe/>

※これまでのテーマなど詳細はFacebookをご覧ください

静岡大学東部市民講座

静岡県東部は、世界文化遺産・富士山や伊豆半島ユネスコ世界ジオパークに代表されるように、独特の自然・文化を有する地域です。自然は一般に恵みと災害という相反する二つの顔をもち、静岡では特にそれが顕著ですが、両者とうまく付き合うことで静岡独自の地域づくりが実現できます。本講座では、自然と社会の心地よい付き合い方を考えます。

■開催日 6月22日(土)

■テーマ 静岡の自然と社会～県東部にスポットをあてて考える～

■プログラム

時間	タイトル	講師
13:00 ～ 14:30	駿河湾の自然と生態系と サクラエビ：その特性	静岡大学創造科学技術大学院 特任教授 カサレト ベアトリス
14:45 ～ 16:15	富士山の噴火と火山防災 -ハザードマップから見える 警戒・避難のあり方-	静岡県富士山世界遺産センター 教授 小林 淳

■会場 プラサヴェルデ(ふじのくに千本松フォーラム)
4階407会議室
※会場までの地図は、P33の交通案内をご覧ください。

■講習料 無料

■定員 80人(先着順)

■申込方法 FAX・メール・葉書のいずれかによりお申し込みください。

☎(FAX) 054-238-4295

✉(メール) kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

📄(葉書) 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

静岡大学地域創造教育センター

地域人材育成・プロジェクト部門 東部市民講座担当宛

※氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を明記してください。

■申込期間 4月1日(月)～5月24日(金)

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター
地域人材育成・プロジェクト部門
☎054-238-4817 [平日9:30～16:00]
E-mail: kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

■後援 沼津市教育委員会(予定)

静岡大学・読売新聞連続市民講座

■開催日 7月6日、8月3日・24日、9月7日・28日
(すべて土曜日) 14:00～16:00

※テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにてお知らせします。
<https://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 あざれあ(静岡県男女共同参画センター)

■講習料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター
地域人材育成・プロジェクト部門
☎054-238-4817 [平日9:30～16:00]
E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

静岡大学・中日新聞連携講座

■開催時期 2024年10月～2025年1月(予定)

※開催日時、テーマについては決定次第、下記のウェブサイトにて
お知らせします。
<https://www.lc.shizuoka.ac.jp/index.html>

■会場 静岡大学浜松キャンパス

■講習料 無料

■対象 一般市民

■問い合わせ 静岡大学地域創造教育センター
地域人材育成・プロジェクト部門
☎054-238-4817 [平日9:30～16:00]
E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

市民開放授業

■市民開放授業とは

静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放するものです。生涯学習の要請に応えるとともに、本学と地域社会の連携をより一層深めていくことを目的としています。

■市民開放授業の特徴

- 高等教育レベルの高度で体系的、先進的な内容を受講することができます。
- 大学の正規の授業科目を開放することから、大学での授業を理解するだけの学力を有していることを前提としています。ただし、高等学校などの卒業証明書の提出は必要ありません。
- 大学の正規の授業科目を受講していただきますが、単位の認定は行いません。したがって、単位認定試験は行いません。また、修了証明書等の発行も行いません。

■市民開放授業のメリット

- 静岡大学の正規学生と一緒に受講していただきますので、若い世代の学生と交流をもちながら、学ぶことができます。
- 構内の生協（食堂・書店など）や附属図書館を利用することができます。また、一時保育施設を利用することもできます（有料、静岡キャンパスのみ）。

■受講の方法

3月下旬（前学期分）、9月下旬（後学期分）に静岡と浜松で事前説明会を行っています。詳しくはお問い合わせください。

■お問い合わせ・資料請求

静岡大学地域創造教育センター 市民開放授業担当

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

TEL : 054-238-4817 [平日9:30~16:00]

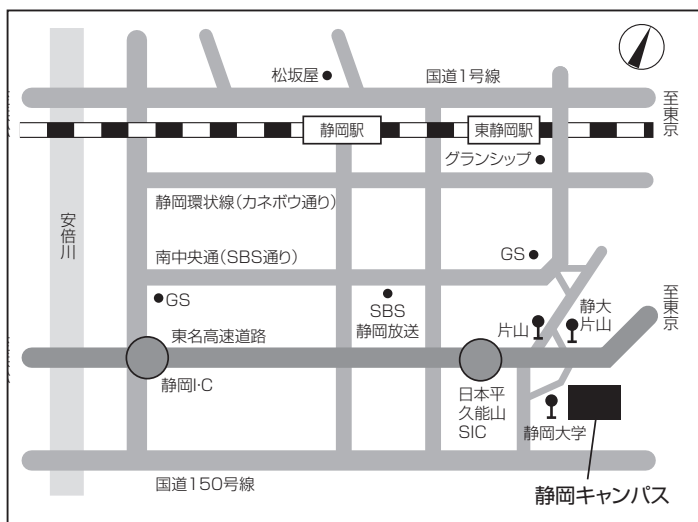
FAX : 054-238-4295

E-mail : kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

主要会場への アクセス

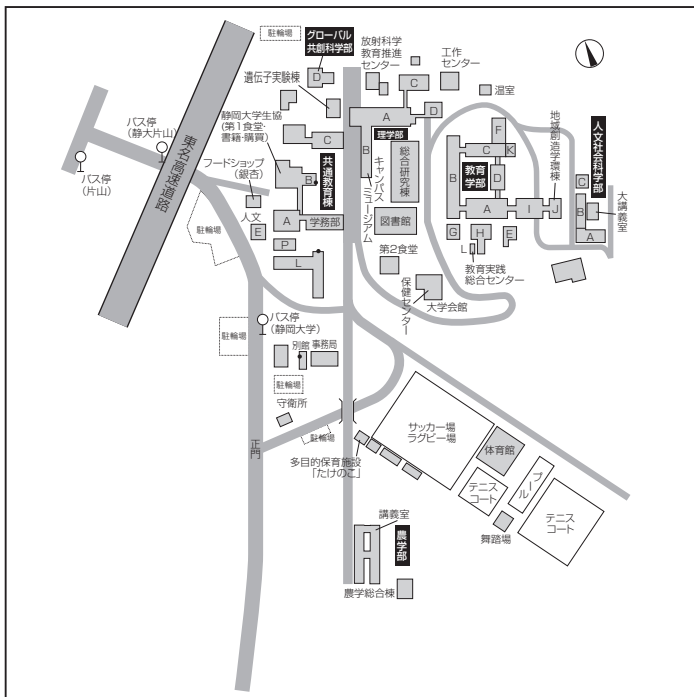
■静岡大学静岡キャンパス

所在地：静岡市駿河区大谷836



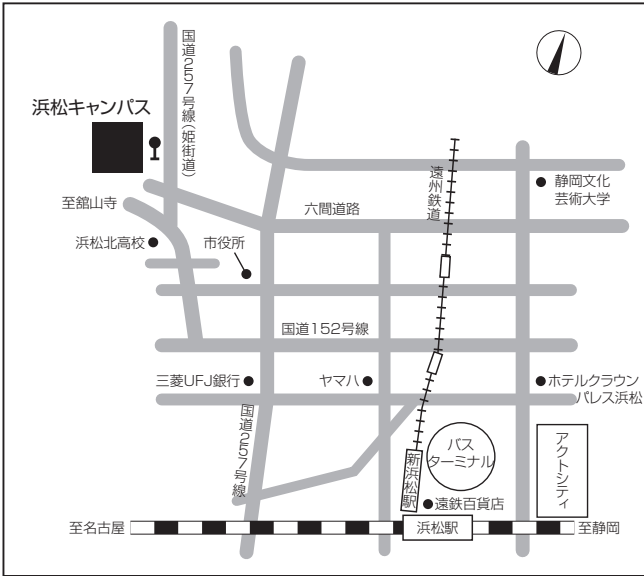
交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス8番乗り場から、「静岡大学」または「東大谷」、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行きに乗車し、「静岡大学」または「静大片山」バス停下車（所要時間約25分、1時間に5～7本運行）。※静岡駅午後発の「東大谷」行きバスは「静岡大学」バス停を経由しないため、「片山」バス停で降りてください。「片山」と「静大片山」バス停は位置が異なりますのでご注意ください。
2. JR静岡駅からタクシーで約15分。



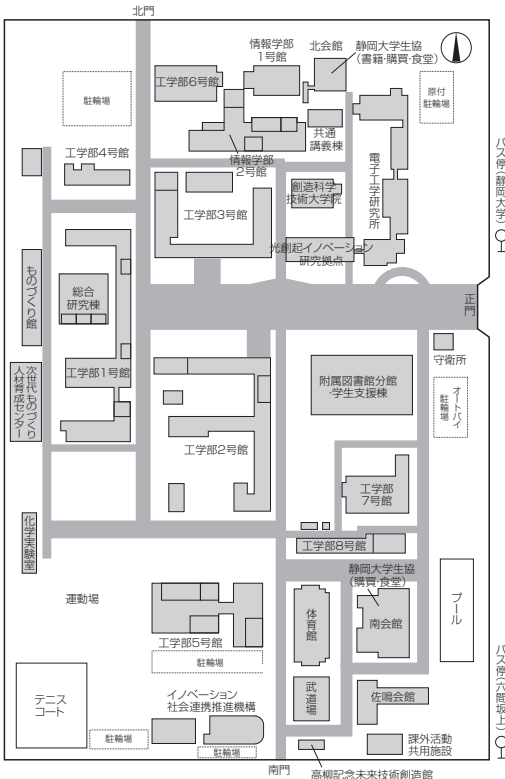
■静岡大学浜松キャンパス

所在地：浜松市中央区城北3-5-1

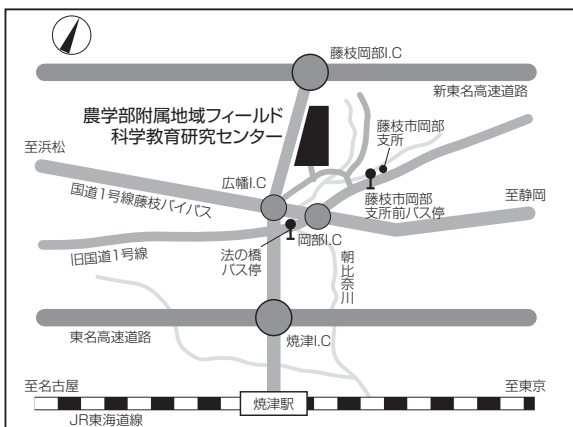


交通案内

1. JR浜松駅北口バスターミナルより、遠州鉄道バス15番または16番乗り場から乗車し(全路線)、「静岡大学」バス停下車(所要時間約20分、1時間に10本程度運行)
2. JR浜松駅からタクシーで約10分。



■静岡大学農学部附属地域フィールド科学教育研究センター

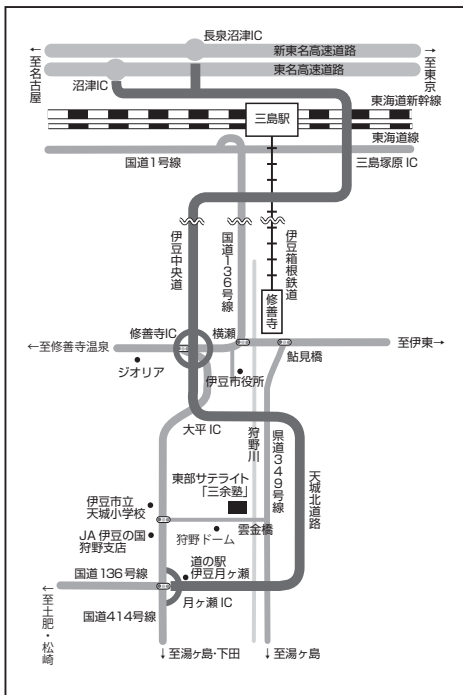


所在地：
藤枝市仮宿63

交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストラインバス4番乗り場から、「藤枝駅前行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約40分）。
2. JR藤枝駅しずてつジャストラインバス2番乗り場から「新静岡行き」に乗車し、「藤枝市岡部支所前」または「法の橋」バス停下車徒歩20分（バス所要時間約20分）。
3. JR焼津駅からタクシーで約15分。
4. 東名高速道路焼津インターから車で約10分、国道1号線藤枝バイパス広幡インターから車で約5分。

■静岡大学東部サテライト「三余塾」

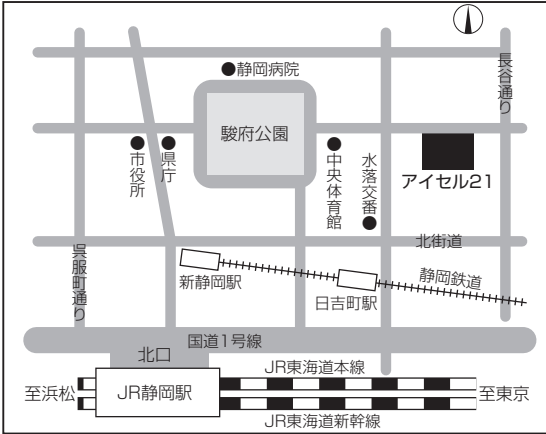


所在地：
伊豆市青羽根65-1

交通案内

1. 伊豆縦貫自動車道大平インター、月ヶ瀬インターから車で約5分。
2. 伊豆箱根鉄道修善寺駅東海バス4番または5番乗り場から乗車し、「JA狩野支店」バス停下車徒歩3分（バス所要時間約16分）。
3. 伊豆箱根鉄道修善寺駅からタクシーで約15分。

■静岡市葵生涯学習センター（アイセル21）

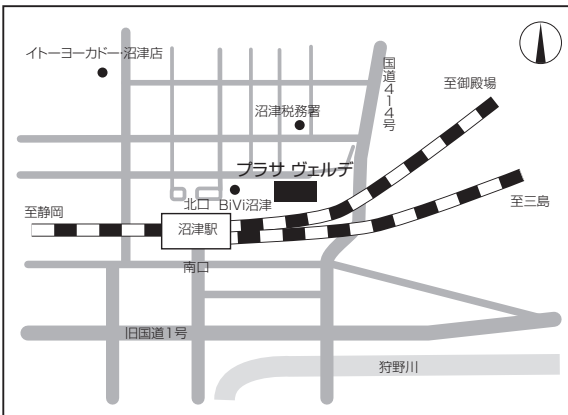


所在地：
静岡市葵区東草深町
3-18

交通案内

1. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「県立総合病院行き」（県立病院高松線）に乗車し、「アイセル21」バス停下車。
2. JR静岡駅北口しずてつジャストライン10番乗り場から、「駿府浪漫バス」に乗車し、「アイセル21」バス停下車。
3. JR静岡駅北口より徒歩30分。
4. 静鉄新静岡駅より徒歩20分。
5. 静鉄日吉町駅より徒歩15分。

■プラサ ヴェルデ（ふじのくに千本松フォーラム）



所在地：
沼津市追手町
1-1-4

交通案内

JR沼津駅北口から徒歩3分



発行

静岡大学地域創造教育センター
地域人材育成・プロジェクト部門

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

☎054-238-4817 FAX054-238-4295

E-mail: kaiho@suml.cii.shizuoka.ac.jp

URL: <https://www.lc.shizuoka.ac.jp/>

パンフレットに掲載されている情報は2024年2月現在のものです。

都合により内容が変更される場合がありますので、事前に各講座の問い合わせ先へご確認ください。